

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名	租税教育推進					所管	区民部	
							税務課	
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)	事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始]	年度
		[小 柱]						
		[施 策]						
	根拠法令等	その他	[法令等名]	なし		[終了予定]	- 年度	
	事業対象	一般区民						
	事業目的	安定した税収入の確保につなげていくため、区民に対する税知識の普及促進を図る。						
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 税の教育用に啓発読本の作成・配布（区内各中学校・税務署等に配布） 納税貯蓄組合連合会主催 中学生の「税についての作文」の事業支援 						
委託の有無	なし	委託内容						
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	25年度	26年度	27年度	
	活動指標	啓発読本の作成冊数	(冊)	3,700	3,700	3,700	3,700	
		成果指標	中学生の税の作文応募率 台東区内	(%)	90%以上	90.8	93.7	92.6
	決算額 (単位：千円)				601	626	616	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト（人件費など）			4,261	4,251	4,411	
		物にかかるコスト（物件費・維持補修費）			601	626	616	
		その他のコスト（扶助費・補助費など）			0	0	0	
		総経費			4,862	4,877	5,027	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額（使用料・手数料・負担金など）			0	0	0	
		その他特定財源（国や都の支出金・財産収入など）			0	0	0	
一般財源（区負担額）			4,862	4,877	5,027			
前回評価から改善した事項	なし							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	中学生に税の仕組みを教え、税への関心を喚起し、理解を深めてもらうため、本事業の継続が必要である。					
	効率性	3	中学生に向けた税の啓発読本の製作および優秀な作文に対する表彰に係る経費であり、必要最小限の経費となっている。					
	手段の適切性	3	中学生に対して、地域特性をふまえた啓発読本による充実した租税教育活動を、教育および税務機関協力のもと行っている。学習の過程で、家庭内の対話などを通じて、中学生の保護者をはじめ、周囲の他年代への税に関する啓発効果も期待でき適切な手段である。					
	目的達成度	3	区内中学生が応募する「税についての作文」が、高い水準の応募率を維持している。					
[評価の理由]（区民生活への影響を十分考慮すること）					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
将来の財政を支える優良な納税義務者を確保するためにも、早い時期から税に対する関心と理解を深め、税に関する意識の高揚を図り、本事業を継続して実施していく必要がある。						維持		